

弊社案件へのご応募ありがとうございます。

依頼案件製作に関しまして、以下ご一読下さいませ。

弊社は、役員を含め 4 名で運営している Web 開発企業です。2005 年に設立し細々と現在まで経営中で、2012 年からは、私の母校（大阪大学歯学部附属歯科技工士学校）で非常勤講師をする傍ら、歯科医療の安全安心に寄与すべく歯科技工装置のトレーサビリティについて、大阪大学歯学部医療情報室と共同研究開発を行っております。（その際、作成したサイトが歯科技工士ドットネット <https://www.gikoushi.net> です。）同サイトでは、入力アプリに FileMaker を使用していたので、FM 社仕様変更の影響で継続利用が出来なくなっています。そこで新たな仕組みを立案し、歯科技工士＝「笑顔創造職人(商標登録済)」を軸として開発を鋭意進めているところです。

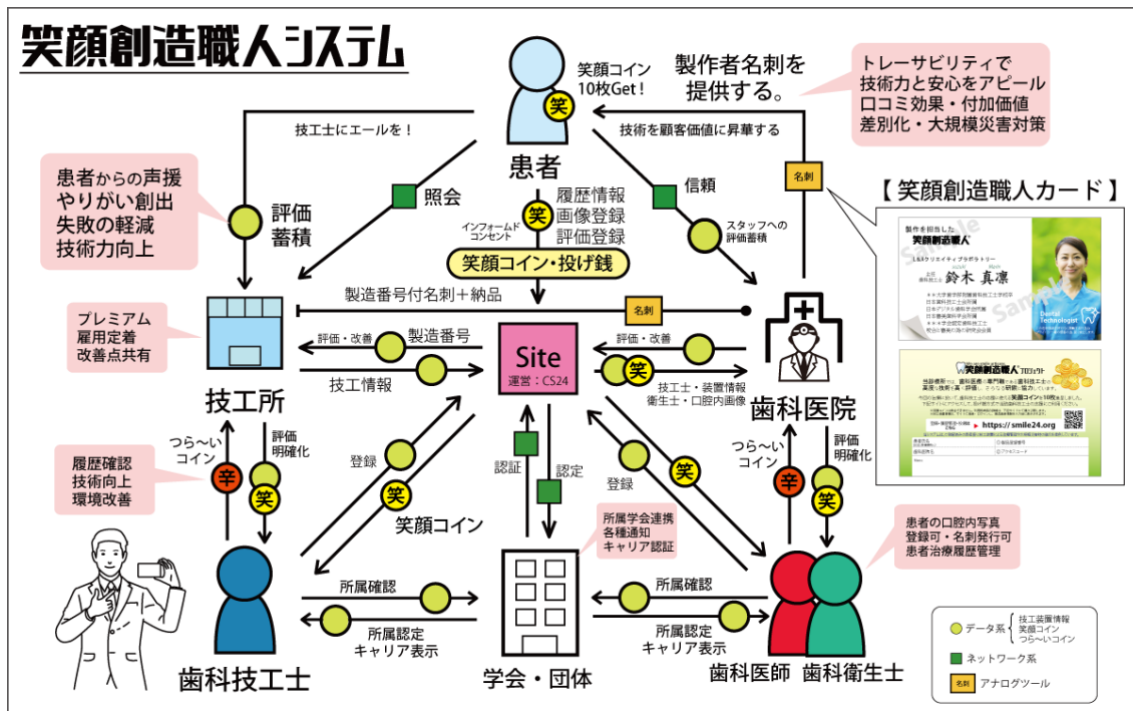
尚、Laravel や Vue については学習済みで、簡単な操作であれば可能です。

新規システムは、下図 1 の様に歯科技工士が製作した技工装置（義歯やセラミック等）を医療機関に納品する際、その画像を撮影してシステムに登録&アクセスコードを発行し、そのコードを笑顔創造職人名刺に記載後、患者へ提供する事でトレーサビリティを実現します。名刺を受け取った患者には、製作者が誰であるかがわかり、同時に「笑顔コイン（商標登録申請中）」が 10 枚付与され、歯科技工士の評価用に投げ銭方式で支援します。また、歯科衛生士や歯科医師への応用として、治療後の口腔内写真を撮影して同様の流れで治療記録とします。患者さんは、受け取った名刺情報からサイトにアクセスすると、治療経過を自己管理出来て「笑顔が増えたか？」などのアンケートに答える事で家庭内での経過情報を歯科医療従事者と共有し、美味しく食べて健康になったかがフィードバックされます。

追記すべき事項として、過酷な労働環境にある医療従事者が自らの“つらさ”を雇用主や患者（外部）に対して表現する「つら～いコイン」を新設し、投げ銭する仕組みを導入します。「つらい時につらいと言え、つらさを共有できる社会。つらいを無くして、美味しく食べられて笑顔であふれる社会にしたい。」というのが同サイトの目的の一つです。これら笑顔コインとつらいコインの仕組みは、今後他分野でも応用可能なのではと考えています。

ここで歯科医療従事者の状況をお伝えしておきますと、歯科技工士は激減し、歯科衛生士は慢性的に不足しており、厚労省もテコ入れをしようと動いているものの決定打が無い状態で、先に作成した歯科技工士ドットネットサイトに向けて歯科医師からの問い合わせも増えていることから、行動経済学でいう「ナッジ」を取り入れた今回のシステムが社会インフラとなり、歯科医療技術者の地位向上と増加に寄与すると期待しています。また、CAD/CAM の導入など医療のデジタル化も進みつつあり、今春に政府方針で歯科健診が義務化されるので、本システムの導入環境にとって追い風が吹いている状況です。

(図 1) システム概略図



依頼に関して、要件定義関連の資料がほぼ整いつつあります。

不足部分は適宜ご指摘いただければ、作業がしやすいように可能な限りご用意させていただきます。

- ・基本設計書
- ・データベース理論設計書（論理設計・ER 図）
- ・フロントエンドデザイン（Vue3+Vuetify3 で弊社にて作成済）
Vuetify 本家からデザインテンプレートを購入して製作しました。
- ・レンタルサーバー、ドメイン（Xserver 契約済） 以上をご提供。

今回の募集では、社会的インフラを共に制作・発展させて頂ける継続的なパートナーを求めています。

つきましては、Zoom 等で資料を提示しながら相談させて頂ければ幸いです。
ご多用の所恐縮ですが、ご検討いただければ幸いに存じます。お返事をお待ちしております。

(ap21_f3df) こと
株式会社シーエス 24
代表取締役社長 梁本昌功